



メーター振り切り!
たぶん
Max. Power **500** ps



究極チューンは4000rpmから牙をむく
ソアラ1.0GTリミテッド
ツインターボエアサス仕様
byトリアル

大パワーのチューンドエンジンは空気もガスもたくさん食う。だから、この太くて黒光りする吸入パイプが必要なのだ

チューニングSPEC

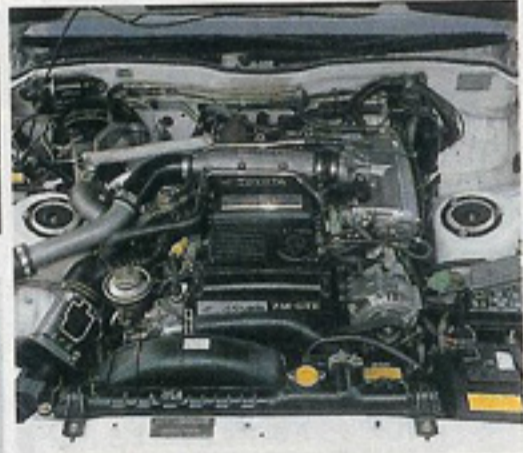
これだけやって
工賃込みサツと
200万円

- ブレーキパッドはF/R合わせて¥23,000
- オリジナルのサスキットはスープラにも組み込み可
- 西ドイツ・ジレット製の75%オリジナルマフラー
- フューエル・ハッカーは1.1kg/cmでブーストリリーフカット。VVCは通常1.1kg/cmに設定、1.3kg/cmまでアップ可
- KKK製K26タービン、エクソーストマニ、ウエストゲートから成る“F1タービンキット”を組み込む
- 輸出用カムシャフトに変更
- 85mmのオリジナル鍛造ピストンで排気量は1.1Lにアップ。1G-GT用には1.2Lキットもある



シートはレカロのアイデアルC-81

○俗にF1タービンと言われるK26がエンジンブロックの右に付く。ピストンのもち鍛造



○センターコンソールの3連メーターは、左からブースト、油温、水温計



社長の新倉サンは生粋の湘南ボーイ。このソアラを通勤に使ってるなんて、ウラヤマシ



ま、トータルバランスの良さをホカさに負けませんヨ



○ソアラ/スープラ用のサスキットは、F=7、8、10kg、R=3、4、5、8kgのアジャスタブル式。25万円
○取り付け簡単。オリジナルのフューエルコンピュータ“フューエル・ハッカー”は13万8000円で400psまで対応



7M-Gを3・1Lに排気量アップすると同時に、KKK製のなかでもとっておきの通称F1タービン(K26)を装着。足もオリジナルのスプリング/ダンパーで堅めたこのソアラ3・1GT。本格的なパワーバンドは4000回転強からなんだが、さすがに3・1Lのビッグ・キャパシティ! 2000回転くらいのトルクも、充分すぎるほどある。

過給圧を0・8kg/cmに抑えても、400ps近く出ているパワーといい、レスポンスのシャープさといい、ノーマルとはダンチだ。オートマながら、アツという間に200km/hの世界に突入。ローレルが50%がた抑えられたハードサスにより、フットワークもシャープ。乗り心地はちよつと荒くなつたが、ホントにはんのちよつと。高速を優雅に流すのもよし、ワインディングをカッ飛ばすのもOKという、トータルバランスの高さが光っている。これからのストーリーチューンの、ひとつの方向を示す1台だ

レポート ● 山田昇